

討 論

議案28号 令和6年度一般会計予算

賛 成 石岡 義恒

過去最高額となる369億1,200万円の予算規模拡大となっている。特に「南海トラフ巨大地震の備え」では、地域の集会所の整備や改修支援、防災グッズカタログの全戸配布を予定している。また、子育て支援では、市内高校生の通学助成制度の大幅な拡充が図られ、世帯の負担軽減となる内容であり、責任が持てる予算であると評価できる。

賛 成 西村 秀一

能登地震を教訓とする南海トラフ地震対策、観光プロモーション事業、子育て支援等、ふるさと納税を活用し積極的な事業予算と評価する。飼い主のいない猫の不妊手術助成、带状疱疹ワクチン補助等、小さな声を反映した事業予算がみられる。費用対効果を見極め、市民の思いや希望が叶う予算執行となることを期待し賛成とする。

反 対 鎌塚 聡

身近な集会所の避難所機能強化や高校生通学費助成拡充など評価できる施策もある。しかし、能登半島地震で被災地から「万博再検討で国費や人材などを復興に」という意見書が提出される状況なのに、万博関連予算4.5億円の計上は阪神・淡路大震災の被災市としても如何か。津名公立保育所2力所削減計画策定費も認められない。

議案30号 令和6年度後期高齢者医療会計予算

反 対 岡田 教夫

令和6年度保険料は値上げとなり、保険料増加の要因に、この制度が出産育児一時金にかかる費用の一部を支援することも含まれている。政府の「異次元の少子化対策」は、子育て支援の財源を高齢者医療から負担する方針だが、年金も物価高に追いつくような増加になっておらず、目減りした状態のもとで負担が重く、反対だ。

議案31号 令和6年度介護保険会計予算

反 対 岡田 教夫

介護保険料は、公費の負担割合を増やしていくことにより、引き下げるのが重要であり、現在ある基金を活用して、一部負担増になる人についても、弾力的運営で保険料を引き下げていくことが必要だ。介護現場の労働条件を改善するなど介護の基盤を強化すること、必要な介護サービスが提供される制度にすることを求める。

議案36号 令和6年度下水道会計予算

反 対 鎌塚 聡

経営改善のための委託料は今後の下水道使用料値上げに向けてのものも含む内容だ。物価高の影響で住民負担は増え、社会保障などの支出も増えている中、負担を利用者住民に求める議論ではなく、公営のインフラ事業でもあり、一般会計からの更なる繰り入れて負担を抑えることにも力点をのいた予算とすべきだ。

議案27号 令和5年度一般会計補正予算（第11号）

反 対 鎌塚 聡

繰越明許費の新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業は、接種情報などをマイナンバー情報と連携するためのものであり反対だ。尾崎団地近接地のり面保護事業の繰越も、住民の安全対策の名目で崩れを防止する工法予定から、土砂を撤去し1月に不調となった旧東浦グラウンドへ運搬、売却用地の環境整備に目的が変わっている。

承認1号 令和5年度一般会計補正予算（第10号）の専決処分の承認

反 対 岡田 教夫

今回の支援は、油の塊による養殖のり廃棄処分に伴うものであり、漁業者にとって、廃棄処分は大変つらく厳しい選択であったことから、市民の理解が得られるものである。予備費の支出により、数日間は処分作業ができたことや、その間に臨時会を開くことが可能であったことから、議会に諮らない専決処分については、反対だ。

議案7号 企業立地促進条例等の改正

反 対 鎌塚 聡

この条例の対象企業は、ごく一握りのそこそこ力のある中核企業で国や県制度の減免対象にもなるが、圧倒的多数である中小企業、小規模事業所はその恩恵はなく、国の制度自体に反対。新規の中小企業振興条例では、施策の実施に要する財政的措置は努力義務にとどまり、その具体は今後の話だ。中小企業支援こそを迅速に求める。

議案13号 介護保険条例の改正

反 対 岡田 教夫

介護保険料の基準額を年額67,200円として、所得区分を現行の11段階から13段階に変えるものである。しかし介護保険料は、所得区分520万円以上の人に負担を押し付けるやりかたではなく、国に対し社会保障の財源を確保し、介護に公費負担の拡充を求めるべきであり、それまでの間は、基金を活用して保険料負担を下げるべきだ。

議案14号 岩屋温浴施設条例等の改正

反 対 岡田 教夫

岩屋と一宮の温浴施設、東浦健康増進施設について、人件費と原材料価格の高騰により運営に支障が生じたことから、利用料金を値上げするものである。しかし3施設は、住民の健康増進施設であり、コストの高騰分を利用者負担でまかなうのではなく、指定管理料の増額など、市の負担で対応すべきだ。



第109回定例会 議決結果一覧

議長（土井晴夫）は表決に加わらない。しかし、賛否同数時のみ表明し、議案の可否を決定する。議長が欠席の場合、副議長が代理となる。（賛成『○』、反対『●』、退席『△』、欠席『欠』、賛成討論『○』、反対討論『●』）

議 案 名	長瀬雅宏	岡田教夫	戸田敦大	村田沙織	古山久則	多田耕造	石岡義恒	岨下博史	富永康文	西村秀一	田尾成	鎌塚聡	太田善雄	田中孝始	岬光彦	粕谷宏	松本英志
承認1号 令和5年度一般会計補正予算（第10号）の専決処分の承認	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○
議案27号 令和5年度一般会計補正予算（第11号）	○	●	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○
議案7号 企業立地促進条例等の改正	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○
議案13号 介護保険条例の改正	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○
議案14号 岩屋温浴施設条例等の改正	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○
議案28号 令和6年度一般会計予算	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○
議案30号 令和6年度後期高齢者医療会計予算	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○
議案31号 令和6年度介護保険会計予算	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○
議案32号 令和6年度産地直売所会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○
議案36号 令和6年度下水道会計予算	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○

全会一致で可決されたもの

※表記は、正式議案名ではありません。お問い合わせは、議会事務局（☎64-2502）までお願いします。

【総務文教常任委員会所管】

- 議案3号 地方自治法の改正による関係条例の整備
議案4号 職員の高齢者部分休業に関する条例の制定
議案6号 学童保育施設条例の改正
議案8号 会計年度任用職員の給与及び費用弁償条例の改正
議案11号 火葬場条例の改正
議案20号 兵庫県市町村職員退職手当組合理約の変更
議案21号 権利の放棄（土地貸付料等）
議案22号 権利の放棄（住宅新築資金等貸付金）
議案23号 五色台聖苑火葬場の火葬事務委託の変更
議案26号 財産の取得（小学校教師用指導書）

【予算審査特別委員会所管】

- 議案29号 令和6年度国保会計予算
議案33号 令和6年度温泉会計予算
議案34号 令和6年度津名港ターミナル会計予算
議案35号 令和6年度住宅用地造成会計予算

【諮問】

- 諮問1号 人権擁護委員候補者の推薦

【産業厚生常任委員会所管】

- 議案5号 中小企業振興条例の制定
議案9号 消防団員の報酬等条例の改正
議案10号 消防団員等公務災害補償条例の改正
議案12号 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業条例の改正
議案15号 津名港ターミナル条例の改正
議案16号 興隆寺地域滞在型市民農園施設の開始時期の変更
議案17号 漁港管理条例の改正
議案18号 市営住宅条例の改正
議案19号 下水道条例の改正
議案24号 指定管理者の指定（生穂・佐野地域活性化施設）
議案25号 市道路線の認定（塩田新島3号線）

【委員会提出議案】

- 発委3号 市議会会議規則の改正
発委4号 市議会委員会条例の改正

【同意】

- 同意1号 教育長の任命同意（角村光浩氏）
同意2号 固定資産評価審査委員会の選任同意